

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023年 7月 11日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒060-8651
札幌市中央区北4条西1丁目3番地
氏名 ホクレン農業協同組合連合会
(代表者名) 代表理事会長 篠原 末治

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動 第23条第3項 の規定により、自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報告期間	2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日					
事業の規模	従業員数	901	人	原油換算した	1005.0	kl
	使用床面積	33,373.250	m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	7	事業所	自動車使用台数	90	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	2,240	t-CO ₂	メタン	t-CO ₂
非エネルギー起源CO ₂			t-CO ₂	PFC	t-CO ₂	SF ₆
			t-CO ₂		t-CO ₂	HFC
			t-CO ₂		t-CO ₂	NF ₃
			t-CO ₂		t-CO ₂	t-CO ₂
報告書の担当部署	担当部署名					
	担当者氏名					
	電話/FAX					
	電子メールアドレス					
計画書提出根拠	条例第13条(環境保全行動計画)	<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項				
	条例第23条(自動車使用管理計画)	<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項				
計画期間	2021年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり					
備考	ホクレンビル地下1階テナント部の取得により面積増あり					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2021年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2021年度結果			2022年度結果			2023年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	2,500.000	3	2,250.000	10	○	2,080.000	17	○			
		%		%			%				
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	157.000	1	149.000	5	○	168.000	▲7	×			
		%		%			%				
		%		%			%				
		%		%			%				
		%		%			%				

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	ホクレンビル面積増に伴う増はあったものの、継続した省エネ・節電活動による効果及び、新型コロナウイルス感染症の終息に伴い過度の換気・手洗等の必要性が低下したことの影響で減と推測する。
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	新型コロナウイルス感染症の終息に伴い、経済活動が活発化したことの影響(人流・物流量の増加)と推測する。リースアップする予定の車両の低公害車への入替に伴い、次年度は人流・物流量が変わらずともCO2排出量は減る見込みである。